

(5) 学会発表

演題	学会名	発表月	氏名
China-Japan Friendship Neurosurgical Symposium in My Life	The 2nd HandiXiadu(Harbin) Acadmic Forum on Brain Tumors	11月12日	寺本 明
内視鏡下経鼻手術が有用であった第3脳室の首座する頭蓋咽頭腫の1例	第95回日本内分泌学会	6月2日	中里一郎、寺本明、他9名
難治性機能性下垂体腺腫に対する内視鏡下経鼻頭蓋底手術の有用性	第95回日本内分泌学会	6月2日	大山健一、寺本明、他4名
Combined transorbital and endonasal approach が有用であった再発頭蓋底髄膜種の一例	第27回日本脳腫瘍の外科学会	10月14日	中里一郎、寺本明、他5名
経鼻内視鏡手術合併症と対策	第27回日本脳腫瘍の外科学会	10月14日	田原重志、寺本明、他7名
松果体部 germinoma の一例	第26回日本臨床内分泌病理学会	10月28日	中里一郎、寺本明、他7名
Long-term Outcomes of Bone-Anchored Hearing Aids: A 20-Year Experience in Tokyo Medical and Dental University.	7th East Asian Symposium on Otology	2022年3月24~26日	Kawashima Y, Kitamura K, Noguchi Y, Tsutsumi T
当科における慢性穿孔性中耳炎に対する最近の術式選択について	第199回日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会学術講演会	2022年6月25日	峯川 明、家坂辰弥、吉川 沙耶花、喜多村 健、石田 克
国際学術誌に受諾される論文を書くために(続) Otology & Neurotology の Assistant Editor として	第39回御茶ノ水耳鼻咽喉科・頭頸部外科研究会	2022年7月2日	喜多村 健
「私、今、めまい、したわ」。一タイトルを逆からも読んでみてねー	湘南医療大学公開講座	2022年7月9日	喜多村 健
好酸球性副鼻腔炎に合併した難治性好酸球性中耳炎にデュピルマブが著効した2症例	第200回日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会学術講演会	2022年9月10日	峯川 明、家坂辰弥、喜多村健、石田 克紀

演題	学会名	発表月	氏名
当科における真珠腫性中耳炎手術症例の検討	第 32 回日本耳科学会総会学術講演会	2022 年 10 月 19～21 日	家坂 辰弥、石田克紀、吉川 沙耶花、峯川 明、喜多村 健
当科における慢性穿孔性中耳炎に対する最近の術式選択について	第 32 回日本耳科学会総会学術講演会	2022 年 10 月 19～21 日	峯川 明、家坂辰弥、石田 克紀、吉川 沙耶花、喜多村 健
Endoscopic Ear Surgery: Good Indications and Problems	4th World Congress on Endoscopic Ear Surgery -Innovations in Ear Surgery and Hearing Therapeutics	2022 年 12 月 5～8 日	Ishida K, Iesaka T, Yamazaki A, Minekawa A, Kitamura K
中耳結核の 3 例	第 40 回御茶ノ水耳鼻咽喉科・頭頸部外科学研究会	2022 年 12 月 10 日	家坂辰弥、石田克紀、峯川明、喜多村健
【研究補助金等外部資金の受け入れ状況】			
高度実践看護師育成の現状と今後の課	第 9 回日本 CNS 看護学会シンポジウム	令和 4 年 7 月	川本利恵子
今回のカリキュラム改定に際して「ICT 活用の基礎的能力」が必要としてねらったものは？	第 23 回日本医療情報学会看護学術大会ワークショップ	令和 4 年 7 月	川本利恵子
激動の時代における看護系大学教員の次世代育成	2022 年度看護学教育シンポジウム（千葉大学）	令和 4 年 11 月	川本利恵子
CN・CNS・特定行為研修における臨床薬理学教育の課題と展望」	第 96 回日本薬理学会、第 43 回日本臨床薬理学会シンポジウム	令和 4 年 12 月	川本利恵子
高齢者の自己効力感とフレイルの変化との関連 -有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅の入居者を対象に-	第 27 回日本老年看護学会学術集会(web)	2022 年 6 月	山田艶子、牛田貴子、
超高齢期にある認知症患者の葛藤の要因の一考察	第 23 回認知症ケア学会大会(web)	2022 年 6 月	草間貴恵、牛田貴子、小原良之
今、必要とされる教材としての事例の作成と活用のしかけ 交流集会	日本看護学教育学会第 32 回学術集会(web)	2022 年 8 月	牛田貴子、梅原里実、飯室淳子、中澤美弥

演題	学会名	発表月	氏名
Prevalence of Internet Addiction among Senior High School and University Students under the Emergency Declaration Due to the COVID-19 Pandemic (COVID-19 感染拡大に伴う緊急事態宣言下における高校生・大学生のインターネット依存の実態)	25th EAFONS EAST Asian Forum of Nursing Conference	令和4年4月	玉田聡史 片山典子
新型コロナウイルスの影響に係る新人看護職のメンタルヘルス事業 —神奈川県における新人看護職を対象としたメンタルヘルス支援の実践報告—	第32回日本精神保健看護学会 学術集会	令和4年6月	片山典子 川本利恵子 陶山克洋 大胡晴香 渡部李菜
思春期のひきこもり当事者の精神的健康度とインターネット使用・ひきこもる前後の心理社会的要因の関連	第42回日本看護科学学会 学術集会	令和4年12月	玉田聡史 片山典子
在宅看護方法論における異学年合同講義による学生の学びに対するの感じ方(第1報)	一般社団法人 日本看護学教育学会 第32回学術集会	令和4年8月	菊池有紀、塚原ゆかり、小林紀明
在宅看護方法論における異学年合同のグループワークに対する学生の思い(第2報)	一般社団法人 日本看護学教育学会 第32回学術集会	令和4年8月	塚原ゆかり、菊池有紀、小林紀明
医療系大学における新型コロナウイルス感染対策に関する学生の意識等調査(続報)	第11回日本公衆衛生看護学会学術集会	令和4年12月	望月総一郎、小林紀明、山崎真帆、陶山克洋、倉橋悠子
在宅での下肢創傷医療の実態調査	日本褥瘡学会日本在宅推進協会学術集会	2022年7月17日	真井睦子
訪問栄養食事指導の効果科学的に検証・外来指導との比較 ～リピメイン400の活用法～	日本褥瘡学会日本在宅推進協会学術集会	2022年7月3日	藤井美樹
How Do Questions Facilitate Empathic Communication? A Case Study of Japanese Nursing Students' Confirmatory Responses to	World Academy of Nursing Science The 7th International Nursing Research Conference of WANS	2022年10月18日	本田芳香、後藤リサ

演題	学会名	発表月	氏名
Simulated Patients' Talks			
救急看護の実践・教育のファーストペンギン	第24回日本救急看護学会	11月	松月みどり
(示説発表) 看護職のための神奈川緩和ケア研究会 高齢がん患者の意思決定支援研修の評価－紙上事例とトリガービデオを用いた研修比較－	第37回日本がん看護学会学術集会	2023年2月25日	渡邊眞理、山内桂子、鈴木由美子、清水奈緒美、井上智香、日塔裕子、得みさえ、古矢尚子、小笠原利枝、嶋中ますみ、横川史穂子、柏木夕香、谷島和美、小野礼子
(シンポジウム1) 未来を拓くがん看護の本質～これまでの歩み、そして未来へ～	第37回日本がん看護学会学術集会	2023年2月25日	渡邊眞理 (座長)
(シンポジウム) がんと口腔ケア	一般社団法人日本がん看護学会 地方分科会	2022年9月3日	渡邊眞理 (座長)
神奈川県看護協会 看護・介護実践報告会	一般社団法人神奈川県看護協会	2022年11月19日	渡邊眞理 (講評)
成人の在宅療養者における中心静脈カテーテル関連血流感染症の実態と関連要因に関する文献検討	第37回日本環境感染学会学術集会	2022年6月	中村裕太, 青盛真紀, 渡部節子
訪問看護を利用する高齢在宅療養者の口腔内環境の実態及びその関連要因 (学会長賞受賞講演)	第37回日本環境感染学会学術集会	2022/6/1	野口京子, 落合亮太, 渡部節子
訪問看護を利用する高齢在宅療養者と家族が抱える口腔ケアの困難感に関する質問紙調査	第37回日本環境感染学会学術集会	2022/6/1	野口京子, 落合亮太, 渡部節子
腹膜透析関連感染症予防のために看護師が患者・家族へ指導すべき項目－デルファイ法による検討－	第37回日本環境感染学会学術集会	2022/6/1	中尾穂高, 落合亮太, 青盛真紀, 戸谷義幸, 渡部節子

演題	学会名	発表月	氏名
国内の外国生まれ結核患者における治療脱落・中断の要因に関する文献レビュー	第 22 回 日本感染看護学会学術集会	2022 年 8 月	渡邊有咲,青盛真紀, 渡部節子
診断後3ヵ月以内の2型糖尿病患者の食事療法および運動療法に関する生活行動と診断12ヵ月後のBMIとの関連	第 27 回 日本糖尿病教育・看護学会学術集会	2022 年 9 月	徳永友里,青盛真紀, 渡部節子
避難所における感染対策の実際に関する文献レビュー	第 24 回 日本災害看護学会学術集会	2022 年 9 月	鷲尾茜,青盛真紀, 渡部節子
Oral care practices for older adult patients requiring nursing care who use visiting nursing services: A Delphi study.	The 25rd East Asian Forum of Nursing Scholars : EAFONS, (Japan, chiba)	2023 年 3 月	Noguchi K , Ochiai R , Ohashi N , Watabe S
看護職のための神奈川緩和ケア研究会 高齢がん患者の意思決定選移管する研修の評価ートリガービデオを用いてー	第 37 回日本がん看護学会	2023 年 2 月 25 日, 26 日	渡邊眞理, 山内桂子, 鈴木由美子, 清水奈緒美, 井上智香, 日塔裕子, 得みさえ, 古矢尚子, 小笠原利枝, 嶋中ますみ, 横川史穂子, 柏木夕香, 谷島和美, 小野礼子
教育講演「新整備指針とがん相談支援センターに今求められていること」	第 11 回日本がん相談研究会	2023 年 3 月 11 日	清水奈緒美 (座長)
訪問系サービス利用者におけるコミュニケーションロボットの長期間活用ーバイタルサイン測定機器連動システムの開発ー	第 42 回日本看護科学学会学術集会	2022 年 12 月	高橋聡明, 東村志保, 北村言, 松本勝, 仲上豪二郎, 真田弘美
医療系大学における新型コロナウイルス感染対策に関する学生の意識等調査 (続報)	第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会	2022 年 12 月	望月総一郎, 山崎真帆, 陶山克洋, 倉橋悠子, 小林紀明
在宅看護方法論における異学年合同講義による学生の学びに対しての感じ方(第 1 報)	日本看護学教育学会第 32 回学術集会	2022 年 8 月	菊池有紀, 塚原ゆかり, 小林紀明

演題	学会名	発表月	氏名
在宅看護方法論における異学年合同のグループワークに対する学生の思い(第2報)	日本看護学教育学会第32回 学術集会	2022年8月	塚原ゆかり、菊池有紀、小林紀明
訪問看護ステーションを利用する高齢在宅療養者と家族が抱える口腔ケアの困難感に関する質問紙調査	第38回 日本環境感染学会学術集会	6月	野口京子, 落合亮太, 渡部節子
訪問看護を利用する高齢在宅療養者の口腔内環境の実態およびその関連要因	第38回 日本環境感染学会学術集会 【学会賞：招待発表】	6月	野口京子, 落合亮太, 渡部節子
Oral care practices for older adult patients requiring nursing care who use visiting nursing services: A Delphi study.	The 26th EAFONS	2023年3月	Noguchi K , Ochiai R , Ohashi N , Watabe S
【採択済・発表予定】Caring partnership with nurse and HEC praxis	Dr. Margaret A. Newman Center for Nursing Theory Inaugural Dedication and Dialogue Event, University of Tennessee Health Sciences, College of Nursing Memphis, Tennessee,	May 30-31, 2023	Yuko Kurahashi
【招待講演】クリーンルームで治療する白血病患者のストレスは音楽で軽減するか？オープンイノベーションから始まった産学連携のプロセス	LIP.横浜オープンイノベーションカンファレンスⅧ～クロスイノベーション(異分野融合)による新たな事業機会の創出を目指して～	1月, 2023	倉橋悠子, 大胡晴香, 斉藤琴子
日本がん看護学会 地方分科会研修会「がんと口腔ケア」	日本がん看護学会 地方分科会	2022年9月	渡邊真理 清水奈緒美 岡多恵三堀いずみ
高齢者の自己効力感とフレイルの変化との関連	日本老年看護学会	2022.6月	○山田艶子
有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅の入居者を対象に			牛田貴子
休退学者の減少につながる教育への取り組み～初年次におけるメンタルヘルス支援の重要性～	2022年度ふれあいグループ専門部会研修会(湘南医療大学) (抄録)	2022年6月	渡部李菜

演題	学会名	発表月	氏名
臨地実習における看護学生のストレス対処能力 (SOC) に関する文献レビュー	2022 年度 ふれあいグループ医療・教育研究会 (抄録)	2023 年 2 月	渡部李菜
行動リハビリテーションを使いこなす 身体運動の法則性と行動分析学 日常生活への左手箸操作の介入	一般社団法人日本行動分析学会第 40 回年次大会	2022 年 9 月	大森圭貢
パーキンソン病者の通いの場における情報交換の満足度と時間および人数設定との関係—活動後アンケートを通して—	第 56 回日本作業療法学会学会	2022 年 9 月	吉田円香、石山 大介、秦 若菜、大森 圭貢、柴喜崇
YouTube からみる歩行時転倒の初期接地部位別の特徴	第 41 回関東甲信越ブロック理学療法士学会、東京	2022 年 9 月	川岸亮、森尾裕志、櫻井好美、星知輝、栗澤高輝
モーションキャプチャーを用いた近位箸のずれの評価	第 56 回日本作業療法学会	9 月	丁子雄希、斉藤琴子
モーションキャプチャーを用いた角箸による近位箸のずれの評価	6 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	11 月	斉藤琴子、丁子雄希
7 週間に亘る前足部接地走行を用いた衝撃吸収作用の変化	6 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	11 月	大浦康祐、黒澤千尋、斉藤琴子、
Comparison of body movements between low-birth-weight infants and normal infants	6 t h Korea China Japan Nursing Conference	11 月	Keiko shimada, Kotoko saitou, kaoru yachi, Kaoru tsurumi, Tetsu nemoto
圧電センサと画像解析を併用した新生児の自発運動の計量化と動きの関連	第 42 回日本看護科学学会学術大会	12 月	斉藤琴子、島田啓子
地域一般病院での産後ボディケア教室開設への取り組みと課題	第 8 回日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会学術大会	2023 年 11 月	白井有紀 櫻井好美
一般演題「口演 3 神経系 2」	第 39 回神奈川県理学療法士学会	2023 年 2 月 5 日	大村優慈 (座長)
通所リハビリテーション利用者における屋外歩行自立を判定するための 30 秒椅子	第 9 回日本地域理学療法学会学術大会	2022 年 12 月 3 日-4 日	樋口明伸、大村優慈

演題	学会名	発表月	氏名
立ち上がりテストの基準値			
介護老人保健施設入所者の連続起立回数と、歩行耐久性、バランス、日常生活活動との関係	第9回日本地域理学療法学会学術大会	2022年12月3日-4日	脇島克介, 大村優慈, 小笠原尚和
一般演題7	第11回日本支援工学理学療法学会学術大会	2022年12月3日-4日	大村優慈(座長)
教育講演 高次脳機能障害, 高次脳機能障害に関連する脳領域の画像形態	第20回日本神経理学療法学会学術大会	2022年10月15日-16日	大村優慈
被殻出血と視床出血における血腫の拡大方向と皮質脊髄路損傷の関係	第20回日本神経理学療法学会学術大会	2022年10月15日-16日	大村優慈, 樋口明伸, 酒向正春
介護老人保健施設における貯筋プログラムの取り組み: 筋肉量および筋力向上に向けたプログラムの効果検証	第33回全国介護老人保健施設大会	2022年9月22日-23日	小笠原尚和, 大村優慈, 原田敬悟, 原田美友紀
歩行練習による疲労が半側空間無視を呈した脳出血症例の無視範囲に与える影響ーバーチャルリアリティ装置を用いた頸部固定条件と非固定条件での検討ー	第1回先端技術を活かした効果的な理学療法を考えるフォーラム	2022年9月18日	大村優慈, 岡徳之, 安田和弘, 平山美里, 新山真由, 酒向正春
運動負荷により視空間無視範囲が拡大した半側空間無視を呈した症例ー没入型バーチャルリアリティ装置を用いた検討ー	第56回日本作業療法学会	2022年9月16日-18日	岡徳之, 安田和弘, 大村優慈, 平山美里, 新山真由, 酒向正春
理学療法に役立つ脳画像の見方	第4回大阪府理学療法士会生涯学習センター生涯学習研修集会	2022年7月2日	大村優慈
新型コロナウイルス感染症流行期での介護老人保健施設入所後2週間隔離期間における時間の見当識への介入	第59回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022年6月23日-25日	大村優慈, 酒向正春, 松本 怜, 小笠原尚和
COVID-19 クラスターの発生が回復期リハビリテーション病棟入院患者の摂食嚥	第59回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022年6月23日-25日	グラハム亮子, 大村優慈, 二瓶太志, 酒向正春

演題	学会名	発表月	氏名
下機能に与える影響			
介護老人保健施設における車椅子使用者のトイレ動作自立に要するバランス機能と認知機能	第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022 年 6 月 23 日-25 日	菅原沙紀, 大村優慈, 小笠原尚和
介護老人保健施設入所者に対する筋肉量および筋力向上に向けた貯筋プログラムの取り組み	第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022 年 6 月 23 日-25 日	小笠原尚和, 大村優慈, 酒向正春, 原田敬悟, 原田美友紀
回復期リハビリテーション病棟退院時の 30 秒椅子立ち上がりテストと歩行自立の関係	第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022 年 6 月 23 日-25 日	樋口明伸, 大村優慈, 酒向正春
回復期リハビリテーション病棟入院患者における COVID-19 クラスタ発生後の ADL の変化とその関連因子	第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022 年 6 月 23 日-25 日	二瓶太志, 大村優慈, 酒向正春
回復期リハビリテーション病棟での COVID-19 クラスタ発生によるセラピストの職場満足度の推移	第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会	2022 年 6 月 23 日-25 日	岸下亜希子, 間藤大輔, 大村優慈, 二瓶太志, 酒向正春
一般演題 10 (口述)	第 9 回日本地域理学療法学会学術大会	2022 年 12 月	下田栄次 (座長)
能動的な歩行速度調整に関わる運動学的要因	第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会	10 月	小久江 智耶, 竹中 悠真, 松江優河, 黒澤 千尋, 土田 将之, 菅原憲一
司法作業療法の経緯と今後	日本司法作業療法学会 (記念研修会)	2022.1	鶴見隆彦
手指関節用ピストンデバイス PDFin の健常者における安全性と有用性の検証	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会	2022 年 6 月	水野蒼麻, 森本舜, 森田良文, 田邊浩文
足関節の他動的底背屈運動デバイスによる関節可動域の改善	第 61 回日本生体医工学学会大会	2022 年 6 月	水野蒼麻, 森本舜, 森田良文, 田邊浩文
手指伸筋促通トレーニングデバイス iPARKO による指先への負荷と筋活動の関	第 21 回日本生活支援工学会大会論文集, pp.222-223	2022 年 8 月	中村愛, 石垣彰太, 森田良文, 田邊浩文

演題	学会名	発表月	氏名
係			
手指伸筋促通トレーニングデバイス iPARKO の固定装置の改良と健常者による有効性検証	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	2022年8月	横山玲香, 中村愛, 森田良文, 田邊浩文
手指伸筋促通トレーニングデバイス iPARKO の脳卒中片麻痺者によるトレーニング中の姿勢と筋活動量に関する考察	第65回自動制御連合講演会	2022年11月	中村愛, 横山玲香, 森田良文, 飯尾龍士, 田邊浩文, Igor Zubrycki
新型コロナウイルス感染症禍における評価実習の学内代替実習の取り組み	第56回日本作業療法学会	2022年9月	鈴木雄介
高次脳機能障害者自立生活アシスタント事業への相談からみえた課題	第46回日本高次脳機能障害学術総会	2022年12月	青木明子, 野々垣睦美, 鈴木雄介
認知症の人の視点に立った社会参加に関する文献研究	第23回日本認知症ケア学会	2022年6月	池田保, 田島明子
男性独居高齢者の被援助志向性が日常的な作業の意味・機能・形態に与える影響についての質的研究	第55回日本作業療法学会	2022年9月	白木望, 田島明子
興味の再生成に関わる要因の質的研究 —障害のある当事者の視点からの「障害受容」理論の構築に向けて—	第55回日本作業療法学会	2022年9月	田島明子, 山田孝
がん患者手記における「歩く」ことの意味についての質的研究	第46回日本死の臨床研究会年次大会	2023年11月	添田遼, 田島明子
慢性期の近位優位型脳卒中後上肢麻痺に対して低頻度の課題指向型訓練とTransfer Packageを実施した一事例	第44回全国デイ・ケア研究大会(奈良)	2022年7月	多保田莉歩 増田雄亮 沢田宏美 松永玄 十見恭平 近藤国嗣
作業療法士のための新しいEvidence-Based Practice (EBP) 自己評価尺度の開発と信頼性・妥当性の検討	第56回日本作業療法学会(京都)	2022年9月	増田雄亮 八重田淳 會田玉美

演題	学会名	発表月	氏名
業療法士のためのエビデンスに基づく実践 (EBP) 自己評価尺度の開発と調査結果	日本リハビリテーション連携科学学会第 24 回大会 (目白大学)	2023 年 3 月	増田雄亮 八重田淳 會田玉美
作業に根ざした実践の認識調査	作業行動学会	2022 年 6 月	新泉一美
作業療法学生の非意識的な領域に潜在している認知症患者に対する認知	第 56 回日本作業療法学会 学術集会	2022 年 9 月	黒川喬介,板倉麻紀,久保田智洋,神山真美,○岡本絵里加
わが国における薬物乱用の現状	第 13 回日本安全性薬理研究会	2022 年 2 月 5 日	鈴木 勉
大学における緩和医療薬学教育の現状と今後の展望	第 15 回日本緩和医療薬学会 年会	2022 年 5 月 15 日	鈴木 勉,加藤裕久,加賀谷肇
薬物乱用に関する最近の話題	第 59 回全国薬事指導協議会	2022 年 10 月 21 日	鈴木 勉
新たな鎮痛薬の可能性	第 20 回神奈川痛みの研究会	2022 年 10 月 29 日	鈴木 勉
Asn 残基の脱アミド化における C 末端側の Gly 残基と主鎖構造の影響	第 66 回日本薬学会関東支部 大会 (横浜)	令和 4 年 9 月 17 日	加藤紘一、市丸嘉、仲吉朝希、小田彰史、石川吉伸
Asn-Gly 配列および Asn-Ile 配列における Asn 残基脱アミド化の比較	第 50 回構造活性相関シンポジウム (名古屋・オンライン)	令和 4 年 11 月 10 日	加藤紘一、仲吉朝希、栗本英治、小田彰史、石川吉伸
γ -S-crystallin におけるアスパラギン残基の脱アミド化が構造および凝集に及ぼす影響	日本薬学会第 143 年会	令和 5 年 3 月 26 日	加藤紘一、仲吉朝希、栗本英治、小田彰史、石川吉伸
クロロゲン-1 を介したバイオ医薬品の経皮吸収促進法の開発.	第 68 回日本薬学会東海支部 総会・大会 (名古屋)	2022.07.09	照屋 達己、吉野雄太、加藤 由夏、石川 吉伸、遠藤智史、五十里 彰
チーム医療の実践に向けた低学年向けチュートリアル演習の構築	第 7 回日本薬学教育学会 大会	2022 年 8 月	寺島朝子、佐野和美、加藤裕久、定本清美、塩田清二、若山恵、古屋博行、山崎泰広、市丸嘉、加藤紘一、進藤綾大、須藤遥、殿山泰弘、石橋芳雄、加賀谷肇、鈴木勉

演題	学会名	発表月	氏名
Trichosporon asahii の高接着コロニー形態株に発現する分子	第 66 回日本医真菌学会総会・学術集会 2022 年 10 月	2022 年 10 月	市川智恵, 池田玲子, 石橋芳雄
吃逆に対する柿蒂湯の効果—柿蒂エキスの抗けいれん作用の検討—	第 15 回日本緩和医療薬学会 年会	2022 年 5 月	野澤(石井)玲子、相沢健太、菅野智、荒井進、稲葉裕、加賀谷肇
〔シンポジウム 3〕ファーマシーマネジメント往古来今・ファーマシーマネジメント事始め	日本病院薬剤師会関東ブロック 第 52 回学術大会	2022 年 8 月	加賀谷肇
2 次元培養細胞を用いた EGFR-TKI による皮膚障害発症メカニズムの検討	日本薬学会第 143 年会	2023 年 3 月	佐野 和美、小野塚 真理、寺島 朝子、加藤 裕久、加賀谷 肇
チーム医療の実践に向けた低学年向けチュートリアル演習の構築	第 7 回日本薬学教育学会大会	2022 年 8 月	寺島朝子、佐野和美、加藤裕久、定本清美、塩田清二、若山恵、古屋博行、山崎泰広、市丸嘉、加藤紘一、進藤綾大、須藤遥、殿山泰弘、石橋芳雄、加賀谷肇、鈴木勉
2 次元培養細胞を用いた EGFR-TKI による皮膚障害発症メカニズムの検討	日本薬学会 143 年会	2023 年 3 月	佐野 和美、小野塚 真理、寺島 朝子、加藤 裕久、加賀谷 肇
薬学部初年度教育に必要な要素—学生のニーズと教員の対応—	日本薬学会 143 年会	2023 年 3 月	定本 清美、中橋 奨、市丸 嘉、加賀谷 肇、片川 和明、加藤 紘一、加藤 裕久、佐野 和美、須藤 遥、殿山 泰弘、石橋 芳雄、鈴木 勉
教育講演 12：肺炎球菌の保菌を考える	第 70 回日本化学療法学会総会	2022 年 6 月 4 日	木村聡一郎

演題	学会名	発表月	氏名
ゲンタマイシンの骨形成阻害作用の解析と阻害緩和薬としての IGF-1 の有効性	第 45 回日本骨・関節感染症学会	2022 年 7 月 9 日	奥山興希, 木村聡一郎, 辻健太郎, 館田一博, 高橋寛
肺炎球菌性肺炎における疾患感受性遺伝子の同定と病態増悪機構の解明	第 34 回微生物シンポジウム	2022 年 8 月 31 日	進藤綾大, 梶原千晶, 館田一博, 木村聡一郎
バンコマイシンの骨形成阻害を緩和するテリパラチドの追加検討	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月 13 日	辻健太郎, 木村聡一郎, 飯田泰明, 高松諒, 福武勝典, 奥山興希, 館田一博, 高橋寛
ゲンタマイシンの骨芽細胞への細胞障害性とその緩和薬としての IGF-1 の有効性の検討	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月 13 日	奥山興希, 木村聡一郎, 辻健太郎, 館田一博, 高橋寛
Restorative Effect Of Igf-1 On Gentamicin-induced Cytotoxicity Of Osteoblasts	The ORS 2023 Annual Meeting	2023 年 2 月 11 日	Okuyama K, Kimura S, Tsuji K, Tateda K, Takahashi H
「核内受容体に作用する薬物分子の創製」	第 50 回構造活性相関シンポジウム 招待講演	2022/11/10-11	栗原正明
QSAR による危険ドラッグのインシリコ活性予測	第 50 回構造活性相関シンポジウム	2022/11/10-11	荒井裕美子, 湯山円晴, 市丸嘉, 佐藤忠章, 栗原正明
Synthesis of dicationic cytosine derivative for peptide nucleic acid	第 59 回ペプチド討論会	2022/10/26-28	Shun-suke Moriya, Misaki Yonezu, Yuzu Kondo, Yosuke Demizu, Masaaki Kurihara, Atsushi Kittaka, Toru Sugiyama

演題	学会名	発表月	氏名
Synthesis of peptide nucleic acid possessing dicationic cytosine derivative	第 49 回国際核酸化学シンポジウム	2022/11/2-4	Toru Sugiyama, Shun-suke Moriya, Misaki Yonezu, Yuzu Kondo, Yosuke Demizu, Masaaki Kurihara, Atsushi Kittaka
大環状ポリアミン-亜鉛錯体の単結晶 X 線結晶構造解析	日本薬学会第 143 年会	2023/3/25-28	市丸 嘉、加藤 紘一、小池 透、黒崎 博雅、栗原 正明
ペプチド核酸の invasion を目指したジカチオンを持つシトシン誘導体の合成	日本薬学会第 143 年会	2023/3/25-28	森谷 俊介、米津 実咲、近藤 有寿、出水 庸介、栗原 正明、橘高 敦史、杉山 亨
医薬品の使用性を評価する対象や項目	日本人間工学会第 63 回シンポジウム	2022 年 7 月 31 日	定本清美
医薬品の適正使用に向けて医薬品包装に求められるもの	日本人間工学会第 63 回シンポジウム	2022 年 7 月 31 日	浦裕之、定本清美
製造業者に必要とされる医薬品評価と情報	日本人間工学会第 63 回シンポジウム	2022 年 7 月 31 日	久保田清、定本清美
Team medical care education in Shonan University of Medical Sciences in Japan -Team medical care education which promotes health and appropriate patient care.	12th China-Japan International Symposium for Environment and Health 3th Health and Education conference	19.Novwmbber 2022	Kiyomi Sadamoto
Decarbonization measure of each country which a specialistin Japan looked at	12th China-Japan International Symposium for Environment and Health 3th Health and Education conference	19.Novwmbber 2022	Kiyoshi Kubota,Kiyomi Sadamoto
Pleiotropic function of PACAP: Its role in brain and peripheral organ.	VPAC ISBAP 2022	2022 年 11 月	Seiji Shioda

演題	学会名	発表月	氏名
マウス骨格筋細胞株「in vivo Exercise モデル」を用いた精油の生理作用について	第 25 回日本アロマセラピー学会学術総会	2022 年 12 月	山下 道生、柴藤 淳子、Rakwal Randeep ³ 、神崎 展、塩田 清二、竹ノ谷文子
ヒトのスギ・ヒノキセルエキスストラクトの香り暴露による生理作用と脳機能解析報告	第 25 回日本アロマセラピー学会学術総会	2022 年 12 月	山田啓司、平林敬浩、山下道生、鈴木菜摘、塩田清二、竹ノ谷文子
激運動後のラベンダー精油暴露による抗疲労効果の生化学的解析	第 25 回日本アロマセラピー学会学術総会	2022 年 12 月	小林 爽花、原 香織、北橋 宙佳、山下 道生、和田 匡史、山本 憲志、塩田 清二、竹ノ谷 文子
マウススギ花粉誘発鼻炎様症状に与える dexamethasone 影響	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	星野 楓月、山下道生、安藤 祐介、笠井 菜穂子、田中 淑媛、牧野 春香、松尾 香寿美、山下 恵梨華、山田 萌恵、吉田 夏子、竹ノ谷 文子、渡辺 知恵、塩田 清二、酒井 寛泰、千葉 義彦
スギ花粉症モデルマウスの鼻炎様症状に対する Lavandula angustifolia 精油の効果	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	山下 恵梨華、山下 道生、安藤 祐介、笠井 菜穂子、田中 淑媛、星野 楓月、牧野 春香、松尾 香寿美、山田 萌恵、吉田 夏子、竹ノ谷 文子、渡辺 知恵、塩田 清二、酒井 寛泰、千葉 義彦
神経ペプチド PACAP による角膜上皮の治癒作用	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	阿部 正太郎、山下 道生、柴藤 淳子、Randeep Rakwal、塩田 清二、竹ノ谷 文子

演題	学会名	発表月	氏名
香りによる新規のコンディショニング法を目指した運動後のラベンダー精油暴露による抗疲労効果の検証	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	原 香織、山下道、柴藤 淳子、Rakwal Randeep、千葉義彦、塩田 清二、竹ノ谷 文子
神経ペプチド PACAP による PC12 細胞を用いた神経突起伸長作用の分子制御機構について	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	山下 道生、柴藤 淳子、Rakwal Randeep、平林敬浩、千葉 義彦、高崎 一朗、塩田 清二、竹ノ谷 文子
マウス花粉誘発鼻粘膜過敏性モデルの鼻粘膜組織における発現変動遺伝子の網羅的解析	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	吉田 夏子、山下道生、安藤 祐介、笠井 菜穂子、田中 淑媛、星野 楓月、牧野 春香、松尾 香寿美、山下 恵梨華、山田 萌恵、竹ノ谷 文子、渡辺 知恵、塩田 清二、酒井 寛泰、千葉 義彦
Lemon grass (Cymbopogon citratus) 精油のマウススギ花粉誘発鼻炎様症状に与える影響	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	松尾 香寿美、山下 道生、安藤 祐介、笠井 菜穂子、田中 淑媛、星野 楓月、牧野 春香、山下 恵梨華、山田 萌恵、吉田 夏子、竹ノ谷 文子、渡辺 知恵、塩田 清二、酒井 寛泰、千葉 義彦

演題	学会名	発表月	氏名
マウスを用いた鼻炎様症状 評価法の確立	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	笠井 菜穂子、山 下 道生、安藤 祐 介、田中 淑媛、 星野 楓月、牧野 春香、松尾 香寿 美、山下 恵梨華、 山田 萌恵、吉田 夏子、竹ノ谷 文 子、渡辺 知恵、 塩田 清二、酒井 寛泰、千葉 義彦
マウスにおける Eucalyptus radiata 精油によるスギ花粉 誘発鼻炎様症状の抑制効果	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	山田 萌恵、山下 道生、安藤 祐介、 笠井 菜穂子、田 中 淑媛、星野 楓 月、牧野 春香、 松尾 香寿美、山 下 恵梨華、吉田 夏子、竹ノ谷 文 子、渡辺 知恵、 塩田 清二、酒井 寛泰、千葉 義彦
Tea tree (Melaleuca alternifolia) 精油のマウスス ギ花粉誘発鼻炎様症状に与 える影響	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	牧野 春香、山下 道生、安藤 祐介、 笠井 菜穂子、田 中 淑媛、星野 楓 月、松尾 香寿美、 山下 恵梨華、山 田 萌恵、吉田 夏 子、竹ノ谷 文子、 渡辺 知恵、塩田 清二、酒井 寛泰、 千葉 義彦
リン酸バッファ中における 5-フェニルヒダントインの ラセミ化機構：DFT 計算に よる再検討	日本薬学会第 143 年会	2023 年 3 月 27 日	高橋央宜

演題	学会名	発表月	氏名
微生物変換による代謝経路の解明を目指したベンジルイソキノリンの合成	日本薬学会第 143 年会	3 月 26 日	山内貴靖、金野紗央梨、東良優侍、野口佳奈、大町麻友、寺本寛明、佐々木秀、細江智夫、東山公男
危険ドラッグの最新海外事情	第 20 回日本旅行医学会(Web 開催)	2022 年 5 月 21 日	船田正彦
フェンタニル誘導体の構造活性相関	日本薬学会 第 140 年会(札幌)	2022 年 3 月 25 日	富澤宰菊、菊川俊太郎、有田浩暢、中村佳代、牧野宏章、田畑英嗣、忍足鉄太、夏苺英昭、船田正彦、高橋 秀依
シンポジウム 3-4 侵襲性真菌症の病理学的アプローチ—迅速かつ正確な診断を目指して—	第 66 回日本医真菌学会総会・学術集会(岐阜市)	2022 年 10 月	若山 恵、定本聡太
プロテオミクスによる ATL バイオマーカーの同定	第 40 回日本ヒト細胞学会	10 月	須藤 遥、殿山 泰弘、櫻田 富美子、池辺 詠美、伊波英克、石田 洋一
Trichosporon asahii の高接着コロニー形態株に発現する分子	第 66 回日本医真菌学会	2022 年 10 月 1 日	市川智恵、池田玲子、石橋芳雄
T 細胞分化制御活性を有する天然化合物の解析	日本生薬学会第 68 回年会	2022 年 9 月	小谷仁司、矢作忠弘、片川和明、原田 守
T 細胞分化制御活性を有する天然化合物の解析	日本薬学会 第 143 年会	2023 年 3 月	小谷 仁司、片川和明、矢作 忠弘、井上 誠、原田 守
神奈川県における BMI および生活習慣に関する調査-特定健康診査に基づく解析-	神奈川県公衆衛生学会	2022.10. (誌上発表)	加藤英明、曾川甲子郎
抗菌薬の処方動向から推定する神奈川の水環境汚染に関する調査	神奈川県公衆衛生学会	2022.11. (Web 発表)	曾川甲子郎、加藤英明

演題	学会名	発表月	氏名
2次元培養細胞を用いたEGFR-TKIによる皮膚障害発症メカニズムの検討	日本薬学会第143年会	2023年3月27日	佐野 和美、小野塚 真理、寺島 朝子、加藤 裕久、加賀谷 肇
第76回医薬品相互作用研究会シンポジウム ワークショップ 事例から学ぶ研究の進め方	日本病院薬剤師会東北ブロック第11回学術大会 合同開催：第76回医薬品相互作用研究会シンポジウム	2022年6月26日	工藤賢三、佐藤信範、中川直人、寺島朝子、鈴木裕之、大原宏司、小田中啓太、櫻田大也、小野寺隆芳（タスクフォース）
チーム医療の実践に向けた低学年向けチュートリアル演習の構築	第7回 日本薬学教育学会大会	2022年8月20日	寺島朝子、佐野和美、加藤裕久、定本清美、塩田清二、若山恵、古屋博行、山崎泰広、市丸壽、加藤紘一、進藤綾大、須藤遙、殿山泰弘、石橋芳雄、加賀谷肇、鈴木勉
Team medical care education in Shonan University of Medical Sciences in Japan -team medical care education which promotes health and appropriate patient care.	第12回中国国際環境と健康学術シンポジウム及び第3回微生物生体と健康教育学術年会	2022年11月19日	定本清美、中楯奨、殿山泰弘、加賀谷肇、佐野和美、寺島朝子、須藤遙、若山恵、鈴木勉、森尾裕志、大森圭貢、寺本明
2次元培養細胞を用いたEGFR-TKIによる皮膚障害発症メカニズムの検討	日本薬学会 第143年会（札幌）	2023年3月27日	佐野和美、小野塚真理、寺島朝子、加藤裕久、加賀谷肇
【学会賞受賞】 エポキシドを導入したインディルビン誘導体 Epox/Indの抗がん活性に関する構造活性相関	第50回構造活性創刊シンポジウム	2022.1	市丸嘉、加藤紘一、栗原正明、宮入伸一
住環境の汚れに関するバイオフィーム形成抑制試験	日本薬学会第143年会	2023.3	酒井三恵、市丸嘉

演題	学会名	発表月	氏名
大環状ポリアミン-亜鉛錯体の単結晶 X 線結晶構造解析	日本薬学会第 143 年会	2023.3	市丸嘉、加藤紘一、小池透、黒崎博雅、栗原正明
Asn 残基の脱アミド化における C 末端側の Gly 残基と主鎖構造の影響	第 66 回日本薬学会関東支部大会	9 月 17 日	加藤紘一、市丸嘉、仲吉朝希、小田彰史、石川吉伸
リン酸モノエステルアニオン捕捉能を有する Phos-tag の結晶構造	第 66 回日本薬学会関東支部大会	9 月 17 日	市丸嘉、加藤紘一、黒崎博雅、栗原正明、小池透
Asn-Gly 配列および Asn-Ile 配列における Asn 残基脱アミド化の比較	第 50 回構造活性相関シンポジウム	11 月 10 日	加藤紘一、仲吉朝希、栗本英治、小田彰史、石川吉伸
エポキシドを導入したインディルビン誘導体 Epox/Ind の抗がん活性に関する構造活性相関	第 50 回構造活性相関シンポジウム	11 月 10 日	市丸嘉、加藤紘一、栗原正明、宮入伸一
遺伝子多型がシトクロム P450 2C9 の立体構造に与える影響の分子動力学シミュレーションによる解析	第 50 回構造活性相関シンポジウム	11 月 10 日	竹下由里子、仲吉朝希、加藤紘一、平塚真弘、栗本英治、小田彰史
アミロイド β において Asp 残基が二次構造変化に与える影響について	第 50 回構造活性相関シンポジウム	11 月 10 日	稲岡顕頌、仲吉朝希、加藤紘一、栗本英治、小田彰史
γ S-crystallin におけるアスパラギン残基の脱アミド化が構造および凝集に及ぼす影響	日本薬学会第 143 年会	3 月 26 日	加藤紘一、仲吉朝希、栗本英治、小田彰史、石川吉伸
Candida albicans のバイオフィルム形成に対するリポキシゲナーゼとロイコトリエン代謝物の影響	日本薬学会第 143 年会	3 月 26 日	山内奈菜胡、平賀七帆、森健、梅村拓巳、加藤紘一、奥平正美、野々垣常正、三鴨廣繁、池田義明
プロテオミクスによる ATL バイオマーカーの同定	第 40 回日本ヒト細胞学会学術集会	10 月	須藤 遥、殿山泰弘、櫻田 富美子、池辺 詠美、伊波 英克、石田洋一

演題	学会名	発表月	氏名
<p>湘南医療大学におけるチーム医療教育</p> <p>Team medical care education in Shonan University of Medical Sciences in Japan</p> <p>-Team medical care education which promotes health and appropriate patient care.</p> <p>(健康増進と適切な患者治療に欠かせないチーム医療の教育)</p>	<p>第 12 回中日国際環境と健康学術シンポジウム 及び</p> <p>第 3 回微生物生体と健康教育学術年会</p>	11 月	定本清美、中楯奨、殿山泰弘、加賀谷肇、佐野和美、寺島朝子、須藤遙、若山恵、鈴木勉、森尾裕志、大森圭貢、寺本明
<p>湘南医療大学におけるチーム医療教育</p>	<p>第 12 回中日国際環境と健康学術シンポジウム 及び 第 3 回微生物生体と健康教育学術年会</p>	11 月 19 日	定本清美、中楯奨、殿山泰弘、加賀谷肇、佐野和美、寺島朝子、須藤遙、若山恵、鈴木勉、森尾裕志、大森圭貢、寺本明
<p>肺炎球菌性肺炎における疾患感受性遺伝子の同定と病態増悪機構の解明</p>	第 34 回微生物シンポジウム	8 月	進藤綾大、梶原千晶、鎗田一博、木村聡一郎
<p>プロテオミクスによる ATL バイオマーカーの同定</p>	第 40 回日本ヒト細胞学会学術大会	2022 年 10 月 22 日	須藤 遥、殿山 泰弘、櫻田 富美子、池辺 詠美、伊波 英克、石田 洋一
<p>抗菌薬の処方動向から推定する神奈川の水環境汚染に関する調査</p>	神奈川県公衆衛生学	2022 年 10 月	曾川甲子郎、加藤英明
<p>ワークショップ 3</p> <p>「コロナ禍における不妊患者への心理支援のあり方」</p>	第 40 回日本受精着床学会総会・学術講演会	2022 年 7 月 29 日	山崎圭子 (座長)
<p>シンポジウム</p> <p>「アフターコロナにおける母子看護ー今・これからー」</p>	第 21 回日本母子看護学会学術集会プログラム	2022 年 8 月 6 日	山崎圭子 (座長)
<p>コメディカル愛育賞候補演題口演</p>	第 63 回日本母性衛生学会総会・学術集会	2022 年 9 月 9 日	山崎圭子 (座長)
<p>一般演題発表</p>	第 20 回日本生殖心理学会・学術集会	2023 年 2 月 5 日	山崎圭子 (座長)

演題	学会名	発表月	氏名
産後の母親の“疲れ過ぎ”を知らせるデバイスの開発	LIP.横浜オープンイノベーションカンファレンスⅧ クロスイノベーションカンファレンス 2023	2023年1月25-2月8日	山崎圭子
-1歳から生活習慣病を守るアプリの開発	LIP.横浜オープンイノベーションカンファレンスⅧ クロスイノベーションカンファレンス 2023	2023年1月25-2月8日	山崎圭子
宿泊型産後ケアにおいて助産師が提供すべきケア—助産師のケアの構成要素の抽出—	第24回日本母性看護学会学会学術集会	2022年6月26日	青島恵美子、島袋香子
医療系大学における新型コロナウイルス感染対策に関する学生の意識等調査（続報）	第11回日本公衆衛生看護学会学術集会	2022年12月	望月聡一郎、山崎真帆ほか
ワークショップ「集まろう、つながろう、話そう、今日から活かせる教育実践のあれこれ」	第11回日本公衆衛生看護学会学術集会	2022年12月	鈴木純子、山崎真帆ほか
スフェロイドサイズが間葉系幹細胞の栄養因子発現に及ぼす影響の検討	第37回日本整形外科学会基礎学術集会	2022年10月	黒田 晃義, 内田健太郎, 峰尾 歩, 庄司 真太郎, 関口 裕之, 齋藤 亘, 井上 玄, 高相 晶士
局所硬化ゲルを用いた人工骨へのBMP-2導入法を用いた難治性骨折治療法の有用性に関する検討	第37回日本整形外科学会基礎学術集会	2022年10月	齋藤 広樹, 内田健太郎, 黒田 晃義, 庄司 真太郎, 宮城 正行, 齋藤 亘, 関口 裕之, 井上 玄, 高相 晶士.
Chronic constriction injury(CCI)モデルに対する除圧術に減少するT細胞サブセットの検討	第37回日本整形外科学会基礎学術集会	2022年10月	向井 務晃, 内田健太郎, 井上 玄, 宮城 正行, 横関雄司, 廣澤 直也, 松浦 佑介, 大鳥精司, 高相 晶士

演題	学会名	発表月	氏名
高コレステロール血症患者では肩関節内滑膜組織における ADATMS5、MMP-1 の発現が亢進している	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	内田 健太郎, 見目 智紀, 田澤 諒, 松本 光圭, 井上 宏介, 石井 大輔, 大貫 裕子, 井上 玄, 高相 晶士.
変形性膝関節症患者の滑膜マクロファージの極性化に対する $\beta 2$ -ミクログロブリンの与える影響.	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	宗重 響子, 内田 健太郎, 高野 昇太郎, 迎 学, 高田 研, 関口 裕之, 大貫 裕子, 相川 淳, 岩瀬 大, 井上 玄, 高相 晶士.
滑膜線維芽細胞由来 Peptide Lv はマクロファージの polarization を制御している.	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	迎 学, 内田 健太郎, 相川 淳, 高野 昇太郎, 高田 研, 岩瀬 大, 大貫 裕子, 宮城 正行, 井上 玄, 高相 晶士
透析患者の滑膜下結合組織におけるコラーゲン発現上昇と $\beta 2$ -microglobulin による発現制御の検討	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	宗重 響子, 内田 健太郎, 小沼 賢治, 助川 浩士, 大竹 悠哉, 目時 有希恵, 関口 裕之, 大貫 裕子, 井上 玄, 高相 晶士.
第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会, 宮崎, 2022	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	塚田 亜裕美, 内田 健太郎, 高野昇太郎, 相川 淳, 岩瀬 大, 高田 研, 迎 学, 大貫 裕子, 井上 玄, 高相晶士.
スフェロイドサイズが間葉系幹細胞の栄養因子発現に及ぼす影響の検討	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	黒田 晃義, 内田 健太郎, 峰尾 歩, 庄司 真太郎, 関口 裕之, 齋藤 亘, 井上 玄, 高

演題	学会名	発表月	氏名
			相 晶士
局所硬化ゲルを用いた人工骨への BMP-2 導入法を用いた難治性骨折治療法の有用性に関する検討	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	齋藤 広樹, 内田 健太郎, 黒田 晃義, 庄司 真太郎, 宮城 正行, 齋藤 亘, 関口 裕之, 井上 玄, 高相 晶士.
透析患者の滑膜下結合組織におけるコラーゲン発現上昇と $\beta 2$ -microglobulin による発現制御の検討	第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会	2022 年 10 月	宗重 響子, 内田 健太郎, 小沼 賢治, 助川 浩士, 大竹 悠哉, 目時 有希恵, 関口 裕之, 大貫 裕子, 井上 玄, 高相 晶士.
Usability study of alminum pouch of PTP(Press Through Package) among patients and pharmacists.	IAPRI 23th world packaging conference proceeding	2022 年 6 月	Sadamoto, K., Ura, H., Kubota, K.
Decarbonization measure of each country which a specialist in Japan looked at.	第 12 回中日国際環境と健康学術シンポジウム	2022 年 11 月	Kiyoshi, K., Shimada, M., Yoshikawa, H., Sadamoto, K., Ura, H.
認知症との折り合い方	第 14 回都筑区認知症フォーラム (神奈川)	9 月、2022	石井映幸
認知症の理解を深めるために伝えたいこと	令和 4 年度港北区認知症講演会 (神奈川)	11 月、2022	石井映幸
消化器外科医に多様性は必要か?一般市民アンケートと自験例からみたダブルキャリアの実現可能性	第 77 回日本消化器外科学会総会	2022.7	中山祐次郎